

平成29年度  
ねんど

♪ なつ

# 夏のおたのしみ会

～クリンタン -フィリピン ミンダナオ島の音楽～

フィリピンのミンダナオ島に伝わる伝統的な楽器のクリ

ンタンを演奏します。幻想的な音楽と踊りをご紹介します。

終了後は、楽器のクリンタンを触っていただけるチャンス

もありますのでお楽しみに！

日時 7月29日(土)午後2時～2時45分

場所 鶴見図書館 多目的室

ことし なつ かいめ  
今年の夏で4回目です！

出演 クリンタングループ「パガナイ」

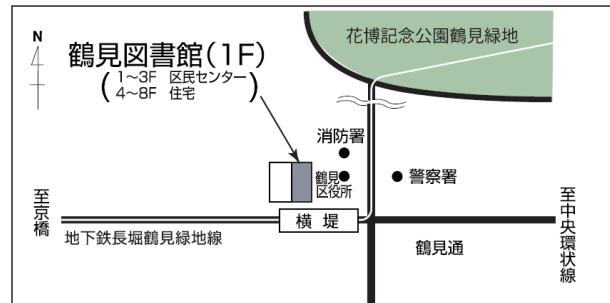
対象 小さな子どもから大人までどなたでも

定員 60名 (当日先着順)



つるみく  
鶴見区マスコットキャラクター

「つるりっぷ」



主催：大阪市立鶴見図書館

大阪市鶴見区横堤5丁目3番15号  
TEL 06-6913-0772

大阪市立図書館のホームページアドレスは <http://www.oml.city.osaka.lg.jp> です。  
鶴見図書館のページへはトップページ右側のリンクからお入りください。

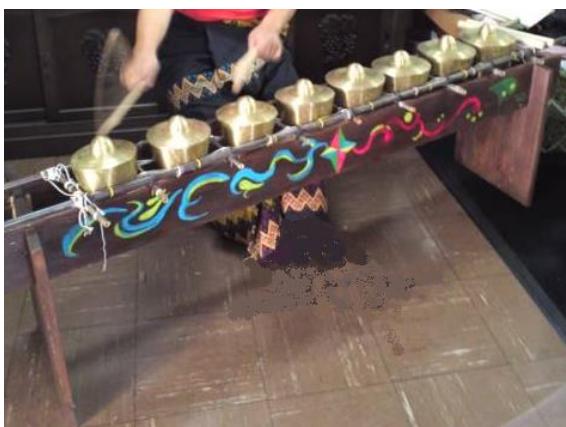
## <クリンタンについて>

フィリピンにはイスラム教<sup>きょう</sup>を信じる民族集団<sup>しんぞくしゅうだん</sup>が13あり、それぞれ異なったゴング音楽の伝統<sup>おんがく でんとう</sup>をもっています。

フィリピン南部<sup>なんぶ</sup>には、クリンタンと呼ばれるゴング<sup>ちゅうしん</sup>打樂器<sup>たがつき</sup>アンサンブルがあり、現在でもミンダナオ島<sup>とう</sup>やスールー諸島<sup>しょとう</sup>に住むイスラム教徒<sup>きょうど</sup>によって演奏<sup>えんそう</sup>されています。

クリンタン音楽<sup>おんがく</sup>は結婚式<sup>けっこんしき</sup>などの人生儀礼<sup>じんせいぎれい</sup>において人々の娛樂<sup>ひとびと ごらく</sup>のために演奏<sup>えんそう</sup>されます。その演奏<sup>えんそう</sup>は社会的<sup>しゃかいてき</sup>エチケットや慣習<sup>かんしゅう</sup>にしたがって進行<sup>しんこう</sup>するため、演奏<sup>えんそう</sup>に参加<sup>さんか</sup>することはそれらを学ぶ<sup>まなぶ</sup>機会<sup>きかい</sup>になっています。また未婚<sup>みこん</sup>の男女が交流<sup>こうりゆう</sup>する場<sup>ば</sup>としても重要<sup>じゅうよう</sup>であり、地域<sup>ちいき</sup>によっては言語<sup>げんご</sup>的なメッセージ<sup>げんごとき</sup>を送る手段<sup>おく しゆだん</sup>にもなっています。

さらに、クリンタンは治癒儀礼<sup>ちゆぎれい</sup>においてシャーマンがトランス<sup>トランス</sup>に入るのに不可欠な伴奏音楽<sup>はいふかけつ ばんそうおんがく</sup>としても演奏<sup>えんそう</sup>されています。



←クリンタン です。

突起<sup>とつき</sup>がでている部分<sup>ぶぶん</sup>をバチ<sup>たた</sup>で叩いて音<sup>おと</sup>を出します。

8個並んでおり、左<sup>こなら</sup>から右<sup>ひだり</sup>に行くほど高音<sup>みぎ</sup>の音色<sup>いろ</sup>がでます。

澄んだ美しい音色<sup>ねいろ</sup>で主に女性<sup>おもじょせい</sup>が演奏<sup>えんそう</sup>します。



← ダバガン と呼ばれる太鼓<sup>たいこ</sup>です。

細長いバチ<sup>ほそなが</sup>で叩くと力強い音<sup>ちからづよ</sup>が出ます。

主に男性<sup>おもだんせい</sup>が演奏<sup>えんそう</sup>する楽器<sup>がっき</sup>です。